

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|----------|---|---|-----|-----------|-----|--------------------------|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | (5) | (1) | | 児童のレベルや人数に配慮して配置を調整。 |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | (5) | (1) | | 今後、職員増員を検討中。 |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | | (6) | | 今後も、利用児童の状況に応じて検討が必要。 |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | (3) | (3) | | 児童の目標を明確にし実施後、ミーティングを行う。 |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | (3) | (2) | (1) | 今後もアンケート調査を行い、改善の資料にする。 |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | (6) | | | ホームページにて実施しています。 |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | (1) | (5) | 今後、検討中。 |
| | ⑧ | 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか | (4) | (2) | | 研修後は、職員同士で情報を共有する。 |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | (4) | (2) | | 児童のレベルを分析し、保護者と情報を共有。 |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | (3) | (2) | (1) | S-M社会生活能力検査を実施しています。 |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | (5) | (1) | | 月に1回、職員同士でミーティングを行う。 |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | (5) | (1) | | 毎週、プログラムは変更。 |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか | (4) | (2) | | レベルに合った、個別課題・集団活動を設定。 |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | (6) | | | 家族や職員から情報を得てから、計画を作成。 |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | (2) | (3) | (1) | 役割分担は確認し、職員同士の声かけは重要 |

| | | | | | | |
|--------------|------|--|-----|-----|-----|-------------------------|
| 関係機関や保護者との連携 | (16) | 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか | (5) | (1) | | 申し送り時に、気づいた点・改善点を記録に残す。 |
| | (17) | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | (6) | | | 児童の変化などは、詳しく記録に残します。 |
| | (18) | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | (6) | | | モニタリングや家族の情報にて改善。 |
| | (19) | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか | (5) | (1) | | ガイドラインの内容も取り入れながら実施中。 |
| | (20) | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | (5) | (1) | | 参加者は、管理者兼児童発達支援管理責任者。 |
| | (21) | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | (5) | (1) | | 連絡帳や電話などで、連携を調整してます。 |
| | (22) | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | (6) | | | 家族や学校から注意事項の情報を得ています。 |
| | (23) | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | (3) | (2) | (1) | 利用前に、他の事業所から情報を共有しています。 |
| | (24) | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | (3) | (2) | (1) | 情報が求められた場合、提供しています。 |
| | (25) | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | (2) | (4) | | 専門機関と常に連携し、情報を共有しています。 |
| | (26) | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | (1) | (5) | |
| | (27) | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | (1) | (5) | | 定期的に、事業所連絡会などに、参加してます。 |
| | (28) | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | (5) | (1) | | 連絡帳や送迎時に、保護者に報告しています。 |
| | (29) | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | (2) | (3) | (1) | 毎月配布している資料や家族会を通して支援。 |

| | | | | | |
|------------|--|-----|-----|-----|------------------------|
| 保護者への説明責任等 | (30) 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | (5) | (1) | | 利用前に、ご家族に詳しく説明を心掛けてます。 |
| | (31) 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | (4) | (2) | | 子育ての件は、様々な助言をさせて頂いてます。 |
| | (32) 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | (3) | (3) | 家族会の開催回数は、増やす検討が必要。 |
| | (33) 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | (6) | | | 苦情対応は、迅速に対応させて頂いてます。 |
| | (34) 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | (6) | | | 毎月1回、ひかり通信を保護者に配布。 |
| | (35) 個人情報に十分注意しているか | (6) | | | 職員間にも、個人の情報は注意するよう指導。 |
| | (36) 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | (6) | | | 具体的な言葉で表現し、文字で記入しています。 |
| | (37) 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | (2) | (4) | 今後、地域住民との接点が必要。 |
| | (38) 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | (4) | (2) | | 様々な対応に注意しながら、情報を伝達。 |
| 非常時等の対応 | (39) 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | (5) | (1) | | 地震や火災を想定した訓練を年に1回実施。 |
| | (40) 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | | (3) | (3) | 今後も、定期的な研修が必要。 |
| | (41) どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | (4) | (2) | | 身体拘束はせず、児童の対応に注意して支援。 |
| | (42) 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | (5) | (1) | | 食物アレルギーに注意し、オヤツを提供。 |
| | (43) ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | (5) | (1) | | 職員間で予防や改善点の話し合いをしています。 |